

園外マニュアル

《 想定される事故 》

・怪我	・頭を打つ	動かさない
・事故	・打撲、捻挫	湿布、水や冷水で20分冷やす
・アレルギー	・骨折	患部を固定する（腫れない事もある。）
・発作	・大量出血	清潔なガーゼやタオルなどで止血をする。
	・熱中症、脱水症	日影で休ませ、水分を取る。
	・虫に刺される	ハチ 水でよく洗い流し、安静にし針を取る。 マムシ 安静にして動かさない。救急車を呼び、患部を心臓より下にする。

- ◎ 子どもの状態を把握し、初期の処置を行う。
- ◎ 子どもの様子を記録、時間を含めて記入する。（経過記録）
- ◎ 他の子どもを他クラスの先生に依頼し、安全な場所へ誘導する。
- ◎ 園に連絡する。園長か副園長に状態を報告する。
- ◎ 必要に応じて、保育者が付き添い園に戻る。
- ◎ 緊急な場合は、救急車を呼ぶ。

☆園から保護者に連絡を取り、状態を伝え、その後の相談をする。または病院へ行ってもらう。

☆急を要する場合は、近隣の人にも声を掛け、安全確保を助けてもらう。

☆その場にいた保育者はすぐに役割分担をし、機敏に動く。

《 起こらない為の手立て 》

- ・下見を行い、安全を確かめる。
- ・出掛ける前に、子ども達に安全に歩いて行けるように注意事項を話す。
- ・身支度を整えさせる。（靴は正しいか、ボタンはしまっているか 等）
- ・目的地に着いたら、保育士が危険がないか周りを見回し、その場に応じた、注意事項を伝える。
- ・必ず人数確認をする。
- ・保育士はかたまらず、全体を見る。
- ・子どもには、保育者の見える範囲で遊ぶよう伝える。
- ・誰か怪我や危険な事があった場合はすぐに保育者に伝えるように言う。

《 園外時の持ち物 》

- ・メモ（経過記録表）
- ・携帯電話
- ・救急セット
はさみ、ビニール袋、消毒液、絆創膏、冷湿布、脱脂綿、ピンセット、三角巾、ティッシュ 等
- ・時計
- ・持病のある子は、薬や情報